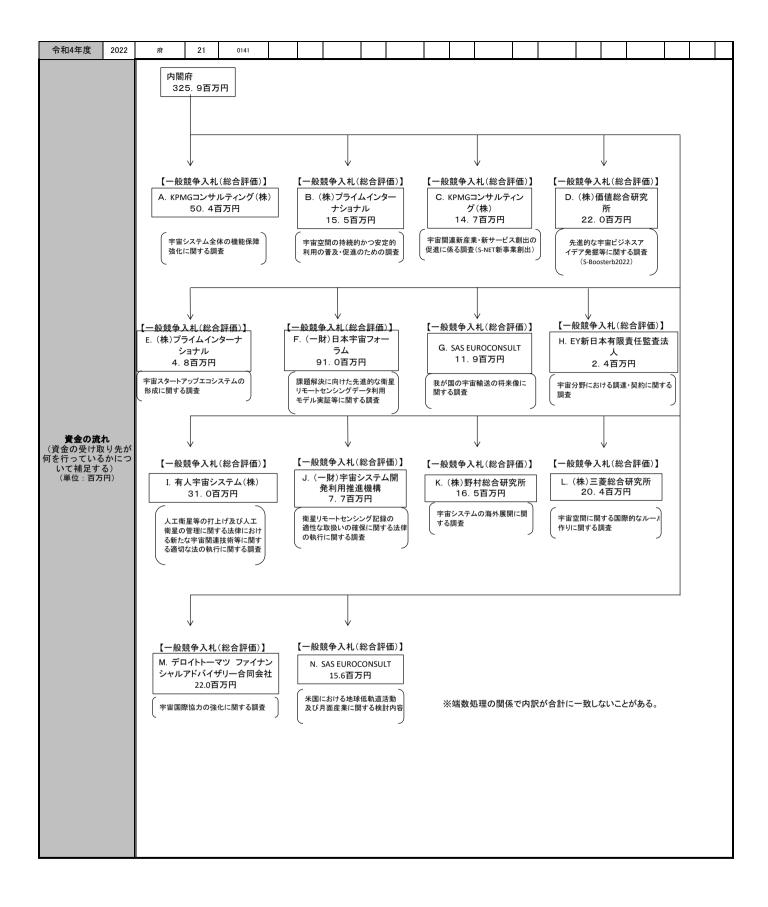
事業番号 2023 - 府 - 22 - 0138

			A 3 L- L- /		事業番号	2023 –	府 - 22	
			令和5年度行	牧事業レビ:		(内閣	
事業名	宇宙利用拡大	の調査研究	***		担当部局庁	宇宙開発戦略推進事	務局	作成責任者
事業開始年度	平成	戊26年度	事業終了 (予定)年度	終了予定	なし 担当課室	宇宙開発戦略推進	事務局	参事官 滝澤 豪
<u>会計区分</u>	一般会計							
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	宇宙基本法	长(平成20年 5	5月28日法律第43号)		関係する 計画、通知等	宇宙基本計画(令	和5年6月13日閣議	決定)
政策	宇宙開発和	·····································						
施策	宇宙開発和	川用の拡大のカ	ための調査研究		 <u>主要経費</u>	科学	学技術振興費、その他の	の事項経費
で で で 策体系・評価書URI	L https://ww	w.cao.go.jp/yc	osan/soshiki/r04/4seis	akuhyoka/19.pdf				
事業の目的 (5行程度以内)	技術基盤の	維持・強化をす	ることである。		宇宙安全保障の確保、②見 進、宇宙産業及び科学技術			
現状・課題 (5行程度以内)	業、行政、生	活の一層の高)確保に有効な手段として! いて、宇宙利用を拡大してい			
事業概要 (5行程度以内)	(1)宇宙安全 が国等が保 (2)民生分野 連した新産勢 (3)宇宙産業	全保障の確保に 有する宇宙シス 野における宇宙 業・新サービスの 業及び科学技術	ステム全体の抗たん性強化 利用の推進に関する調査 の創出等について調査を	とに関する調査や(6:宇宙を活用した↓ 行う。 引する調査:宇宙産	R、宇宙の安全保障分野に 2即応型小型衛星等に係る 也球規模課題の解決と安全 業関連基盤の維持・強化、 引する調査を行う。	運用上のニーズや運用権・安心で豊かな社会の実	想等について調査を行う 現、関連する新産業の創	う。 出を図る観点から、宇宙に
事業概要URL	-							
事業概要URL 実施方法	委託・請負							
	委託・請負							
<u>実施方法</u>	委託·請負			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
<u>実施方法</u>	委託・請負	当初予		令和2年度 430	令和3年度 450	7 77 77 77	令和5年度 420	令和6年度要求
<u>実施方法</u>	委託•請負	当初予维亚系	·算(A)	令和2年度 430 -	令和3年度 450 -	令和4年度 420 -	令和5年度 420	令和6年度要求 420
<u>実施方法</u>	委託・請負	当初予補正予	·算(A)	430	450	7 77 77 77	420	
<u>実施方法</u>	委託·請負		·算(A)	430	450	7 77 77 77	420	
<u>実施方法</u>	委託・請負		·算(A)	430	450	7 77 77 77	420 - - -	
実施方法			·算(A)	430	450	7 77 77 77	420 - - - -	
接施方法	- 委託・請負 - 予算の 状況		·算(A)	430	450	7 77 77 77	420 - - -	
実施方法	予算の		·算(A)	430	450	7 77 77 77	420 - - - -	
実施方法 補助率等 予算額。 執行額 (単位百万円)	予算の		算(A) 算(B)	430	450	7 77 77 77	420 - - - - -	
実施方法 補助率等 予算額。 執行額	予算の	補正予	算(A) 算(B)	430	450	7 77 77 77	420 - - - - - -	
実施方法 補助率等 予算額。 執行額 (単位百万円)	予算の	前年度から	算(A) 算(B) ・繰越し(C) 繰越し(D)	430	450	420	420 - - - - - - -	
実施方法 補助率等 予算額。 執行額 (単位百万円)	予算の	前年度から 翌年度へ約 予備費 計(算(A) 算(B) ・ 線越し(C) 線越し(D) 等(E)	430	450 - - - -	420	420 - - - - - - -	
実施方法 補助率等 予算額。 執行額 (単位百万円)	予算の	前年度から 翌年度へ 予備費	算(A) 算(B) 線越し(C) 線越し(D) 等(E) (F) C)+(D)+(E)	- - -	450 - - - - -	- - - -	420 - - - - - - - -	420
実施方法 補助率等 予算額。 執行額 (単位百万円)	予算の	前年度から 翌年度へ約 予備費 =(A)+(B)+(d 執行額(G)	算(A) 算(B) 線越し(C) 線越し(D) (等(E) (F) (C)+(D)+(E)	- - - - 430	450 - - - - - 450	420 - - - - - 420	420 - - - - - - - -	420
実施方法 補助率等 予算額。 執行額 (単位百万円)	予算の状況	前年度から 翌年度へ 予備費 =(A)+(B)+((執行額(G) 執行率(% =(G)/(F) +補正予算(C の割6(%	算(A) 算(B) 繰越し(C) 繰越し(D) 2等(E) (F) (C)+(D)+(E)))	430 - - - - 430 347	450 - - - - - 450 331	420 - - - - - 420 326	420 - - - - - - - -	420
実施方法 補助率等 予算額。 執行額 (単位百万円)	予算の状況	前年度から 翌年度へ 予備費 =(A)+(B)+(i 執行額(G) 執行率(% -(G)/(F) +補正予算に	算(A) 算(B) 線越し(C) 繰越し(D) (等(E) (F) (C)+(D)+(E)) 対する執行額) 3)]	- - - - 430 347 81%	450 - - - - - 450 331 74%	420 - - - - - 420 326 78%	420 - - - - - - - -	420
実施方法 補助率等 予算額・ 執行商額 (単位百万円) (インブット)	予算の状況	前年度から 翌年度へ 予備費 =(A)+(B)+((執行額(G) 執行率(% =(G)/(F) +補正予算(こ の割合(% =(G)/[(A)+(E	算(A) 算(B) 線越し(C) 繰越し(D) (等(E) (F) (C)+(D)+(E)) 対する執行額) 3)]	430 - - - - 430 347 81%	450 - - - - - 450 331 74%	420 - - - - - 420 326 78%	420 - - - - - - - - 420	420
実施方法 補助率等 予算額・ 執位百プット) 令和5・6年度 予算内駅	予算の 状況 当初予算	前年度から 翌年度へ 予備費 =(A)+(B)+(d 執行額(G) 執行額(G) 執行率(% =(G)/(F) +補正予算に の割合(% =(G)/[(A)+(E 歳出予算項・	算(A) 算(B) 線越し(C) 繰越し(D) (等(E) (F) (C)+(D)+(E)) 対する執行額) 3)]	430 - - - - 430 347 81%	450 - - - - - 450 331 74%	420 - - - - - 420 326 78%	420 - - - - - - - - 420	420
実施方法 補助率等 予算額・ 執行百万円) (インプット)	予算の 状況 当初予算	前年度から 翌年度へ 予備費 =(A)+(B)+(d 執行額(G) 執行額(G) 執行率(% =(G)/(F) +補正予算に の割合(% =(G)/[(A)+(E 歳出予算項・	算(A) - 算(B) - 線越し(C) - 線越し(D) - 2等(E) - (F) - (C)+(D)+(E) - (D)	- - - - - 430 347 81% 81%	450 - - - - - 450 331 74% 令和6年度要求	420 - - - - - 420 326 78%	420 - - - - - - - - 420	420

		我が国等が保有する宇宙システム全体 宙産業の国内関連基盤の維持・強化及									
	\downarrow										
活動目	標及び活動実績	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
	① ① アウトプット)	活動内容に掲げる調査を実施する	調査件数	活動実績	件	17	13	14			
	313317	/ 日刻で1日間 / で副直で大池 / で	明县门奴	当初見込み	件	14	12	13	14		
1	成果目標①-1の 股定理由 (アウトブット からのつながり)	本事業は、宇宙安全保障の確保、民生分野における宇宙利用の推進、宇宙産業及び科学技術の基盤の維持・強化に関する調査・分析を行うものであり、定量的な目標を設定することは困難であるが、本調査研究によって得られた成果は、今後の宇宙政策の立案等に活用する予定である。 定性的な成果目標として、我が国の宇宙政策の目標の達成に向けた、今後の宇宙政策の立案等に資することを掲げており、 令和元年~令和3年度の達成状況・実績: 令和元年12月、令和2年12月宇宙開発戦略本部での宇宙基本計画工程表改訂、令和2年6月新宇宙基本計画の閣議 決定、令和3年12月宇宙開発戦略本部での宇宙基本計画工程表改訂 また、令和4年度には、令和5年6月の宇宙基本計画の改定に資する調査研究を行った。									
		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標	票年度 年度	
成果目	標及び成果実績 ①-1			成果実績	件	17	13	14		+/X	
(短	期アウトカム)	調査研究の確実な実施	調査件数	目標値	件	14	12	13			
				達成度	%	121.4	108.3	107.7		_	
根拠 統計・ /定性的	を表して目標値のとして用いたデータ名(出典) データ名(出典) 内なアウトカムに 大る成果を積 成果目標型-2の 散定型中トカム からのつっながり)	契約者数。									
成果目	標及び成果実績 ①-2	成果目標	定量的な成果指標	成果実績	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目植	票年度 年度	
(中	期アウトカム)	-	-	目標値							
				達成度	%	-	-	-		_	
根拠 統計・ /定性的	横及び目標値の として用いた データ名(出典) 内なアウトカムに トる成果実績 成果目標①-3の 散定理由	-									
—	(長期アウトカム へのつながり)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最	長終年度	
成果目	標及び成果実績	NA H JK	之至#1767級不1日1末	市田中は	- 12	7. 旧七十汉	I HOTIX	17・1日・一下/文		年度	
(長:	①-3 期アウトカム)	_	_	成果実績 目標値							
				達成度	%	-	-	-		-	
根拠 統計・ /定性的	積及び目標値の として用いた データ名(出典) 内なアウトカムに ける成果実績	-									
			アクティビティ①につ	いて定性的な	(アウトカ	ムを設定してい	る理由				
アウトカ	」ム設定について の説明	本事業は、宇宙安全保留の確保、原生分野における宇宙利用 領の立事等に共用する予定である。 政策的な成果目標として、最が国の宇宙政策の目標の達成 定性的な成果目標として、最が国の宇宙政策の目標の達成 守和元年~今和4年度の連成状況・実積としては、今和元年 宇宙開発観路本部での宇宙基本計画工程表改定がある。	向けた、今後の宇宙政策の立案等に資すること 2月、令和2年12月宇宙開発戦略本部での宇宙	を掲げており、 基本計画工程表改訂	丁、令和2年6月	新宇宙基本計画の關	議決定、令和3年12月				
		_								_	

古典に関するよう	名称	-									
事業に関連する KPIが定められ ている閣議決定	URL	-									
いる側膜次定等	該当箇所										
	該当固別										
		事業所管部局による点検・改善									
			目標年度における効果測定に関する評価(令和〇年度実施)								
点検結果		活動実績は当初見込みを上回っており、令和4年12月の宇宙基本計画工程表の改訂等、 着実に宇宙利用拡大につながる政策の企画立案に資している。また、会計法に基づく一般 競争入札等により、より効果的、効率的な事業を提案によ事業者を委託先として選定して、 事業を執行している。一般競争入札により調達した案件の一部は一社応札となっているが 件数は昨年より改善している。									
改善の 契約期間を通じて定期的に打合せを行い、軌道修正を図る等、事業者の進捗管理を行い、適時適切な指導監督を行うことで、限られた予算・時間の中でよ 方向性 の成果が得られるよう、より効率的な執行に引き続き努める。また、一社応札となった案件については、周知を徹底する等、次年度に向けて改善を進める。											
		外部有識者の所見									
-		行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程	及び所見								
現状通り		過去の外部有識者の所見を踏まえ、効果的・効率的な事業の実施に努めること。									
-50 KM2 7			D2.44:								
TO 15 ST		所見を踏まえた改善点/概算要求における反映									
現状通り		所見を踏まえ、引き続き事業の進捗状況等を確認して、効果的・効率的な事業の実施に努 									
		公開プロセス・秋の年次公開検証(秋のレビュー)に	おける取りまとめ								
		_									
		上記への対応状況									
海十一型(4+, #	Act wir war										
過去に受けた指 と対応状法											
		その他の指摘事項									
		_									
		上記への対応状況									
		_									
		Pils ste									
		備考									
-		関連する過去のレビューシートの事業番号									
 平成23年度	_	肉座する地点のアレニューノートのデ末面で									
平成24年度	-										
平成25年度	-										
平成26年度	新26-00	004									
平成27年度	0037										
平成28年度	0101										
平成29年度	105										
平成30年度	112										
令和元年度	内閣府	- 0122									
令和2年度	内閣府	0123									
令和3年度	2021	府 20 0137									



		Α.		1	В.	
		T	1 🌣 嬉			A 55
	費 目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	人件費		39.5	事業費		11.9
	事業費		10.9	人件費		2.2
				一般管理費		1.4
	計		50.4	計		15.5
	C.				D.	
	費 目	使 途	金額(百万円)	費 目	使 途	金額(百万円)
費目・使途	人件費		12.3	人件費		21.2
質白・快速 (「資金の流れ」において ブロックごとに最大の金	事業費		2.5	事業費		0.8
観か文出されている者に			14.8	計		22
ついて記載する。費目と 使途の双方で実情が分		E.	F.			
かるように記載)	費 目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	人件費			事業費		80.8
	事業費		1.4	人件費		9.2
	一般管理費		0.4	一般管理費		1
	計		4.9	計		91
		G.			H.	
	費目	使 途	金額(百万円)	費 目	使 途	金額(百万円)
	人件費		10.2	人件費		2.3
	事業費		1.6	事業費		0.2
	計		11.8	計		2.5
	費目・使途欄につ	ついてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別	川紙2】に記載		チェック 🗷	

支出先上位10者リスト

A.

A.							
支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
KPMGコンサルティング株式 会社	8010001144647	宇宙システム全体の機能保 障強化に関する調査	50.4	一般競争契約 (総合評価)	2	-	- -
В					<u> </u>		!
支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1 株式会社プライムインターナ ショナル	1011001007998	宇宙空間の持続的かつ安定的利用の普及・促進のための調査	15.5	一般競争契約 (総合評価)	2	_	
С			I		I		l .
支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1 KPMGコンサルティング株式 会社	8010001144647	宇宙関連新産業・新サービス創出の促進 に係る調査(S-NET新事業創出)	14.7	一般競争契約 (総合評価)	2	-	
D		1					1
支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1 株式会社価値総合研究所	3010401037091	先進的な宇宙ビジネスアイデア発掘等に 関する調査(S-Boosterb2022)	22	一般競争契約 (総合評価)	3	-	- -
E		•	<u>I</u>				
支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
株式会社プライムインターナ ショナル	1011001007998	宇宙スタートアップエコシステムの形成に関する調査	4.8	一般競争契約 (総合評価)	2	-	
F			<u>I</u>				
支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
一般財団法人日本宇宙フォー	1010005007996	課題解決に向けた先進的な衛星リモート センシングデータ利用モデル実証等に関	91	一般競争契約 (総合評価)	1	-	
G		する調査	1	A TOP OF BIT IMAY	<u> </u>		
支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1 SAS EUROCONSULT	3700150012606	我が国の宇宙輸送の将来像 に 関する調査	11.9	一般競争契約 (総合評価)	3	_	-
Н		- party or the party state.	<u>!</u>	And the HT IMAY			
支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1 EY新日本有限責任監査法人	1010005005059	宇宙分野における調達・契約に関する調査	2.4	一般競争契約 (総合評価)	3		-
支出先上位10)者リスト欄についてさらに	記載が必要な場合はチェックの	上【別紙3】に			チェック 🛭	

		I. 有人宇宙システム(株)		J. (一財)宇宙システム開発利用推進機構				
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)		
	人件費			事業費		4.3		
	一般管理費		5.6	人件費		2.8		
	事業費		4.1	一般管理費		0.6		
	計		31	計		7.7		
費目・使途 (「資金の流れ」に		K. (株)野村総合研究所			L. (株)三菱総合研究所			
おいてブロックごとに最大の金額	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)		
が支出されている	人件費		16.2	人件費		12.4		
者について記載する。費目と使途	事業費		0.3	事業費		5.2		
の双方で実情が 分かるように記				一般管理費		2.7		
載)								
	計		16.5	計		20.3		
	M. デロイトト	ーマツ ファイナンシャルアドバイザリ・	一合同会社		N. SAS EUROCONSULT			
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)		
	事業費		12.3	人件費		15.6		
	人件費		9.7					
	計		22	計		15.6		

ī								
•	支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	有人宇宙システム株式会社	5010001094250	人工衛星等の打上げ及び 人工衛星の管理に関する 法律における新たな宇宙関 連技術等に関する適切な 法の執行に関する調査	31	一般競争契約(総合評価)	2	-	_
	支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	一般財団法人宇宙シ ステム開発利用推進 機構	2010405010640	衛星リモートセンシング記録の適正な取扱いの確保に関する法律の執行に関する調査	7.7	一般競争契約 (総合評価)	1	-	-
K								
	支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社野村総合 研究所	4010001054032	宇宙システムの海外展開に 関する調査	16.5	一般競争契約 (総合評価)	2	-	
L								
	支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社三菱総合 研究所	6010001030403	宇宙空間における国際的な ルール作りに関する調査	20.4	一般競争契約 (総合評価)	1	-	-
M								
	支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	デロイトトーマツファ イナンシャルアドバイ ザリー合同会社	3010001076738	宇宙国際協力の強化に関する調査	22	一般競争契約 (総合評価)	1	-	-
N								
	支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	SAS EUROCON SULT	3700150012606	米国における地球低軌道 活動及び月面産業に関す る検討内容の調査	15.6	一般競争契約 (総合評価)	3	-	-